

IB1S-AIII

*Active
3-way
reference monitor*

PMC[®]

THE PROFESSIONAL MONITOR COMPANY LIMITED



Founded in 1991 in England





IB1S-AIII 3-Way Active Reference Monitor

IB1S-AIIIはミッドフィールド環境に適した3ウェイ・モニタリング・システムです。プロジェクト・スタジオやホーム・スタジオをはじめ、ブロードキャスト、ポストプロダクションなど多くのアプリケーションで高いレベルのモニター環境を提供します。



PMC オリジナルの 250 mm (10")

カーボンファイバー/Nomex® フラット・ピストン・ベース・ドライバー

IB1S-A IIIのベース・ドライバーはコーンの動きがより大きくなるロングスロー・デザインを採用したことで豊かで伸びのあるローエンドを実現しています。

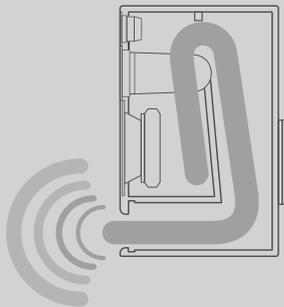
このデザインを採用するには音質的な歪みを生じさせるコーンの変形を防ぐため非常にしなやかでありながら非常に強固な素材でできたコーンが必要となります。

そのためIB1S-A IIIのベース・ドライバー・ダイアフラムは、強固な六角形の素材構造で救命士の防護服などにも用いられる繊維であるNomex®で作られた中心部を、高い剛性の2つの被膜(カーボンファイバー)でラミネートしたサンドイッチ構造を用いています。

このベース・ドライバーはPMC社オリジナルのテクノロジーです。

ATL™

Advanced Transmission Line



PMC 伝統のベース・ローディング・システム

ATL™ “アドバンスト・トランスミッション・ライン”

ベース・ドライバーの背面から放射される不要な周波数帯域を、様々な素材の吸音材等で最適な音響処理を施した「長いトンネル」で吸収し、非常に低い周波数帯域のみを通すことで前面のポートからベース・ドライバーと同相の音声を出力し、ポートをあたかも第二のベース・ドライバーのように機能させ、またミッド・ロー帯域への不要な倍音成分を低減させる効果も備えています。

これにより、早いレスポンスで歪のない躍動的な低域と、中高域の高い分解能と解像度を実現し、ディテールの細かな鮮明なサウンドを提供します。

また、音量レベルの大小にかかわらず周波数バランスを均一化できることで安定したサウンド・イメージを保ち、低い音量レベルでも高いクオリティのモニタリングが可能です。

音量レベルの大小に関係なく、これほど高い解像度と音色バランスをもたらすベース・ローディング・テクノロジーは他にはありません。

Specifications

Type: Activated (integrated amplification, precision, passive 3-way crossover)

Crossover Frequency: 380 Hz & 3.8 kHz

Drive Units: LF = PMC 250mm (10") Carbon Fibre/Nomex™ piston driver, MF = 75 mm doped fabric soft dome, HF = 27 mm fabric soft dome

Effective ATL™ Length: 2.4 m

Usable Frequency Response: 25 Hz-25 kHz

Peak SPL: 116dB (@ 1 m)

Power: 400 Wrms

Input Connectors: Balanced XLR

Sensitivity: Variable 17-37 dB

